



筑西市が農業集落排水接続促進のためのキャンペーンを実施しました

筑西市は、農業集落排水施設の接続推進のため、12月2日に筑西市内の小栗判官祭において接続推進キャンペーンを実施しました。

当日は市農業集落排水課職員をはじめ、県西農林事務所職員が接続推進の呼びかけやリーフレットの配布、アンケート調査を行いました。

また、同ブースにて市下水道課等による公共下水道のPRや、霞ヶ浦用水土地改良区による霞ヶ浦用水のPRも実施され、各所が協力してPR活動を実施しました。

今回はいくつかの活動をまとめたスペースで行ったことでブースが華やかになり、以前よりもブースが賑わったように感じられました。また、関係機関が協力することで来場者の方々に対応できる人数が増え、以前よりも短い待ち時間でPRを行うことができました。

小栗判官祭での接続推進キャンペーンは2年程前から行われており、周辺住民の方々から接続率向上の重要性について理解が得られてきています。今後の年度末までの予定としては、未接続世帯への戸別訪問が実施される予定です。

県西農林事務所としても、管内市町の接続率の向上のため、今後も接続推進活動への指導・助言等を積極的に行っていきます。



PRブースの様子です。ノボリ旗は、左手前から「農業集落排水」、「公共下水道」、「霞ヶ浦用水」のものです。

ブースには約300名の方にお越しいただき、アンケートのご協力をいただきました。



小栗判官祭は筑西市にて毎年開催されており、出陣や武者行列の演出は迫力満点です！ぜひ一度いらしてみたいはいかがでしょうか。

筑西市内は、生活排水が河川を通して霞ヶ浦に流入している地域が多くあります。水環境を守るため、受益内でまだ未接続の方は早期の接続をお願いいたします。

筑西市農業集落排水課にて作成・配布したPRチラシは以下のとおりです。

農業集落排水へ すみやかに接続しましょう!

農業集落排水とは…

農業地域の生活雑排水を一括して処理することで、地域の農業用水の水質改善及び、生活環境の改善（水洗化、悪臭対策等）を図るために整備された下水道のことです。

この下水道は地域からの要望により事業化され、国や県からの補助、及び市、受益者の負担金により整備されています。また、その処理施設等の維持管理に係る経費は受益者からの使用料により賄われています。

全戸接続が原則です!

農業集落排水へ接続することで…

- ・浄化槽等の維持管理の負担が軽減されます。
- ・住居近隣の河川や側溝からの悪臭が激減。
- ・農業用水がよりきれいになります。

☆河川等の水は、下流で再利用されています。



筑西市の下水道工事指定店により
宅内工事の届出をお願いします。

注意するポイント

- ・流すことができるのは生活雑排水のみです。
- ・雨水（雨どい、外流し等）は絶対に流さないで下さい。
- ・台所の排水には、油を流さないよう注意して下さい。

使用開始後は、農業集落排水使用料の納入をお願いします。

お問い合わせ先

筑西市農業集落排水連絡協議会
筑西市 上下水道部 農業集落排水課
電話：0296 - 20 - 1163（直通）

農業集落排水施設の使用にあたっての注意

台所では

油・食べ残し・野菜くずは流さない



トイレでは

オムツ・ウェットティッシュなど異物は流さない
トイレットペーパー以外は使わない



風呂・洗面所では

髪の毛・異物等は取り除く
洗剤は適量で無リンを使う



その他

雨どい、池などの管は絶対に接続しない



汚水処理施設の機能を適正に発揮させるには、**地元住民の皆様方のご協力が必要**です。衛生で快適な生活を営むためにも、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

排水管にタオル・ウェットティッシュ等の異物や油を流さないで下さい！

汚水ポンプが止まってしまったり、管路が詰まったりして、汚水があふれてしまいます。またポンプ等の寿命を短くする原因となります。

※ 最近、ウェットティッシュが詰まる事故が多く報告されています。

農業集落排水処理施設の機器等修繕実績

(過去3年)	工事件数	支出金額
平成23年度	93件	36,987千円
平成22年度	63件	28,314千円
平成21年度	77件	29,014千円

※平成23年度は震災復旧分含まず。

汚水ポンプに絡まったタオル



マンホールに溜まった油のかたまり

